

1. 工事名 筑波大学周辺樹林植栽工事

1. 工事位置 茨城県新治郡櫻村天王台1丁目1番地の1 筑波大学構内(別紙 位置図参照)

1. 工事期間 着工 昭和53年3月7日, しゅん功期限 昭和53年3月28日.

1. 工事内容等

イ. 新規工事

クロマツ (樹高:4.5m以上, 日通間25~29", 葉張り2.2以上, 枝下高2.3以下)	170 本
シラカシ (樹高:3.5m以上, 日通間20~24", 葉張り0.9以上, 枝下高1.7以下)	51 本
計	221 本

ロ. パーク堆肥, ようりん, 支柱等.

	本数	パーク堆肥	ようりん	支柱 =脚鳥居	その他
クロマツ	170 本	680 袋	170 kg	170 基	
シラカシ	51	204	51 kg	51 基	
計	221	884	221 kg	221 基	

特記仕様

1. 本工事実施の順序ならびに方法については, 文部省発注工事請負契約基準, 契約書, 土木工事標準仕様書追加(植栽工事), 特記仕様書及び図面にもとづくものとする。

実施の細部及び図面等に疑義あるときは 甲が通知した監督員(以下「監督員」という)の指示に従うこと。

植穴

- ① 植栽地は あらかじめ整地するものとする。
- ② 植穴は 十分余裕をもった大きさに掘ること。
- ③ 掘上げに土は 埋土分を除き 近くで敷きならすものとする。

樹木

- ① 樹木は すべて請負者の持込みとする。
- ② 樹木は 栽培品とし 幹巻・根巻したものとする。根巻の大きさは クロマツで 径70cm以上 鉢高50cm以上とし シラカシで 径60cm以上 鉢高40cm以上とする。

植付

- ① パーク堆肥の施用量は クロマツ・シラカシとも1本当り4袋施用し ようりんは1kg施用である。
- ② 樹木のため込み前に 植穴の底部をよく耕し 良質土とパーク堆肥40kgを混合する。
- ③ 埋戻しは 土ぎめとし 根鉢で 根の分布が多い部位で パーク堆肥40kgとようりん1kg

を混合し その後 良質土と混ぜ合せ 埋戻すものとする。 埋戻しは 人手によること。

④ 埋戻し終了後 水鉢を作り すみやかに十分灌水すること。

保護・養生

① 支柱は 二脚鳥居とする。支柱材は 末口75cm長さ60cmと末口75cm長さ180cmのものとする。

取付寸法は 下記の通りとする。

② 亜鉛引鉄線は 井16とし 丸太の結束は 6回以上の後割掛けとする。

その他

- ① 植栽にあたり 関係しない立木竹を損傷しないこと。
- ② パーク堆肥は 良く発酵したものを使用すること。 また使用に際しては 20kg袋入りのものを使うこと。
- ③ 工事記録写真は 次のものを提出すること。

区分	大きさ	種類	枚/組	組
着工前写真	キビチ版	カラー		1
工事写真	キビス版	カラー		1
しゅん功写真	キビス版	カラー		1

注. しゅん功写真は 裏面に 工事年度, 工事名, 撮影した所を記入し 撮影方向等を明示した配置図又は平面図(B4判)を添付する。

二脚鳥居 取付仕様図

